

上行大動脈拡大に対するラッピング法の有用性についての検討

1. 研究の対象

2012年10月から2023年9月までに心臓病センター榎原病院で大動脈弁置換術を受けられており、かつ術前に上行大動脈に拡大が認められた方。

2. 研究目的・方法

大動脈弁置換術を施行する場合、上行大動脈に拡大が見られる方は将来大動脈瘤や大動脈解離を発症する可能性があり、同時に人工血管置換術などの大動脈への介入を行うことを検討されます。当院ではより身体への負担が少ない上行大動脈をウシ心のう膜パッチを用いて縫縮するラッピング法にも取り組んでおり、今回その有用性について検証することを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテから得られる情報、病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報提供はありません

5. 研究組織

心臓病センター榎原病院 濱田 悠輔

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病客さまもしくは病客さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで2023年12月31日までにお申出ください。その場合でもその後の診療など病院サービスについて病客さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榎原病院

住所：岡山市北区中井町2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：心臓血管外科 濱田 悠輔

研究責任者：心臓血管外科 平岡 有努